

教師のためのことばセミナー
企画・大津由紀雄

東京言語研究所では過去 9 回にわたり、「教師のためのことばワークショップ」を開催してきました。「ことばへの気づき (metalinguistic awareness)」の概念を基盤としたワークショップを行ってきました。回ごとに内容に変化を持たせ、好評ではあったのですが、参加者の側での蓄積があまりなされず、単発の「楽しいイベント」で終わってしまうきらいがありました。

そこで、今回は趣向を変え、「教師のためのことばセミナー」として、「ことばへの気づき」に関する講義を中心としたものを企画しました。また、新型コロナ状況であることを考え、開催形態も Zoom を利用したオンライン形式を採ることにいたします。

このセミナーは小中高の先生たちを主たる対象とするものですが、教員志望者、大学教員、社会人などにも益するところがあるはずです。

日程・講義テーマ (仮)・担当講師は次のとおりです。

10月17日 (日曜日) ことばへの気づきと言語教育 (大津由紀雄・関西大学)

10月31日 (日曜日) ことばへの気づきの対象 (磯部美和・東京藝術大学)

11月14日 (日曜日) ことばへの気づきの発達 (五十嵐美加・東洋英和女学院大学)

11月28日 (日曜日) ことばへの気づきを利用した授業案 (向後朋美・十文字学園女子大学)

12月19日 (日曜日) 言語への目覚め活動 (大山万容・立命館大学)

なお、大津は全体のコーディネーターを務めます。

いずれも午前 10 時から正午までの 120 分です。講義 90 分、ディスカッション 30 分をおおよその目安としています。